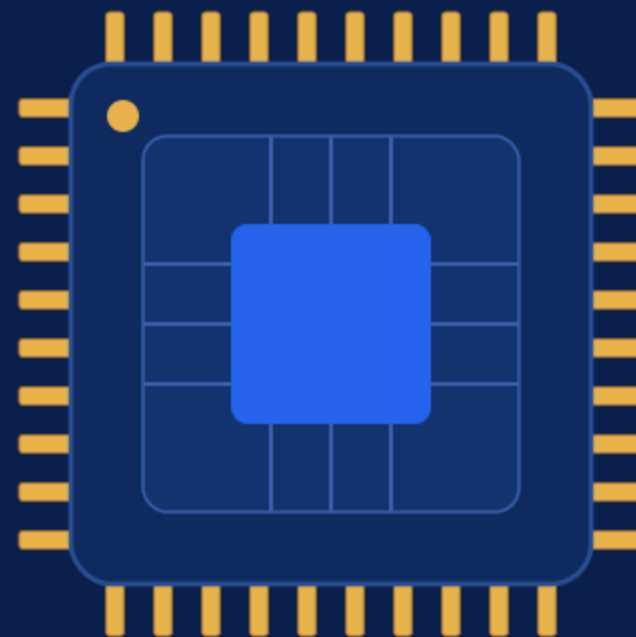


週間 米国半導体ニュース

メモリ勢の歴史的な資本イベント (SK Hynix 米上場最大)

SK Hynixが米史上最大の外国IPO、Micronは\$2,500
億投資。一方でピーク懸念の急落も



📅 2026年7月5日～11日

今週の要点：メモリに空前の資金、しかし『ピーク懸念』も台頭

1

\$265億

SK Hynix 米I
PO調達
(史上最大の外国上場)

2

\$2,500億

Micron 対米投資
(2035年まで)

3

19倍

Samsung 四半期
営業益
(前年比)

4

-13%

Micron 株価
(評価過熱で急落)

5

Ford

Micron×Ford
長期供給契約(7/6)

メモリが史上最大級の資金を集める一方、好決算がかえって『サイクルの天井では』との不安を誘発した1週間。

SK Hynix：米史上最大の外国IPO、\$265億を調達（7/10）

\$265億

調達額（米史上最大の外国IPO・7/10 Nasdaq上場）

RECORD IPO

100%



IPO価格

113%



初日終値

- 1 Nasdaqに SKHYV で上場（7/13にSKHYへ移行）。初日は+13%（\$149→\$168.01）。
- 2 調達資金はHBMの大規模増産と、ASMLのEUV露光装置に充当。
- 3 米国での新工場建設も要請される。HBMがAIに不可欠との評価が背景。
- 4 メモリ企業が最先端装置の需要まで動かす構図。

メモリに空前の資金：3社が上場・投資・供給を積み増す

1 SK Hynix

米IPOで\$265億調達。HBM増産+ASML EUVへ充当。

2 Micron

対米投資を\$2,500億へ（2035年まで）。NY新工場に着工。

3 Samsung

四半期営業益が前年比19倍。ただしピーク懸念も。

需要の源泉：AIのHBM・DRAM需要（ASML売上はメモリが51%で首位に）

AIメモリが、半導体の『資本の流れ』そのものを塗り替えている。

Micron：対米投資を\$2,500億へ、供給契約はFordにも

\$2,500億

2035年までの対米投資（目標を引き上げ）

ニューヨーク新工場に着工。Meta・Fordと長期メモリ供給契約（Ford契約は7/6締結）。

- 1 AIメモリ不足を背景に、国内生産と長期契約で供給を固める。
- 2 自動車（GMに続きFord）とデータセンター（Meta）へ、数年先の容量を確保。
- 3 DRAM/HBMの記録的需要が、巨額投資を後押し。

AIチップ：NVIDIAは布石、ロジック勢は次の一手待ち

NVIDIA

次世代Kyberラックの2028延期観測。一方でMarvell・Palantirと連携拡大。

TSMC

NVIDIAのAIをfabに導入し、歩留り・省電力・生産性を改善。

AMD

AIインフラの大型提携。決算は8月（今週は選別売りで-7%）。

話題の中心はメモリへ。ロジック勢は次の一手と決算待ちの局面。

相場：評価過熱で急落、AIチップに選別売り

Micron

評価過熱への警戒で下落。前週からの調整が継続。

-13%

Intel / AMD

AIチップ全般に利益確定の売り。

-9% / -7%

バリュエーション

上半期の急騰の反動が、セクター全体に及ぶ。

過熱警戒

強すぎる相場の巻き戻し。過熱と調整が交錯する。

構造変化：ASMLの主客が『メモリ』に逆転

51%

ASML売上に占めるメモリの比率が、ついにロジックを上回った（2026年 第1四半期）。

ロジック



メモリ

- 1 2028年までに出荷される92台のEUVのうち、44台がDRAMメーカー向けの見込み。
- 2 HBM増産のため、メモリ各社がEUVを積極取得（SK Hynixも調達へ）。
- 3 AIメモリが、最先端の製造装置の需要まで動かしている。

相場の逆説：19倍益が『ピーク懸念』を呼ぶ

Samsung 四半期営業益（倍率・前年比）

前年同期



今四半期



- 1 Samsungの四半期営業益が前年比19倍という記録的水準。
- 2 だが好決算がかえって『サイクルの天井では』との不安を誘発し、韓国株が急落。
- 3 半導体は年初来でなお歴史的な高水準。だが過熱の巻き戻しに警戒が必要。

日本のステークホルダーへ：3つの戦略的示唆

1

メモリの資本サイクルに乗る

SK Hynix上場・Micron投資・EUV需要増。日本の材料・製造装置に追い風。

2

自動車×メモリの長期契約化

Ford・GM・Metaに続く動き。車載メモリと部材にも商機。

3

ピーク懸念と過熱を管理

好決算でも売られる局面。ボラティリティを前提に計画する。

出典 & 参照 (2026年7月5日～11日)

IPO・資本

Tom's Hardware / CNN / Al Jazeera / TechCrunch / TechTimes

企業・製造

GlobeNewswire / Reuters / NVIDIA Newsroom / ASML

決算・市場

Motley Fool / intellectia / kavout / TheStreet

週次まとめ

distillintelligence / CNBC

公開情報を自律的に統合。数値は各社発表・報道時点。※投資助言ではありません。